

海洋レーダーによる潮流と波高の情報提供を開始しました

—資源部—

1 概要

宮崎県水産試験場では、平成 31 年 4 月 26 日より、漁業者ニーズの高かった海洋レーダーによる日向灘の流れと波高の高精度の情報提供を、宮崎県漁業者専用サービスとして開始しました。ここでは、海洋レーダーの情報について紹介します。

2 海洋レーダーとは（図 1）

海に電波を飛ばして、波に当たって反射し、帰ってきた電波を解析することで、波と海面の流れを測定する装置です（図 1 の左図）。海洋レーダーは一方向の直線上の流速が計測されますが、2 つの海洋レーダーを重ねることで、流向も計測できます（図 1 の右図の水色領域）。

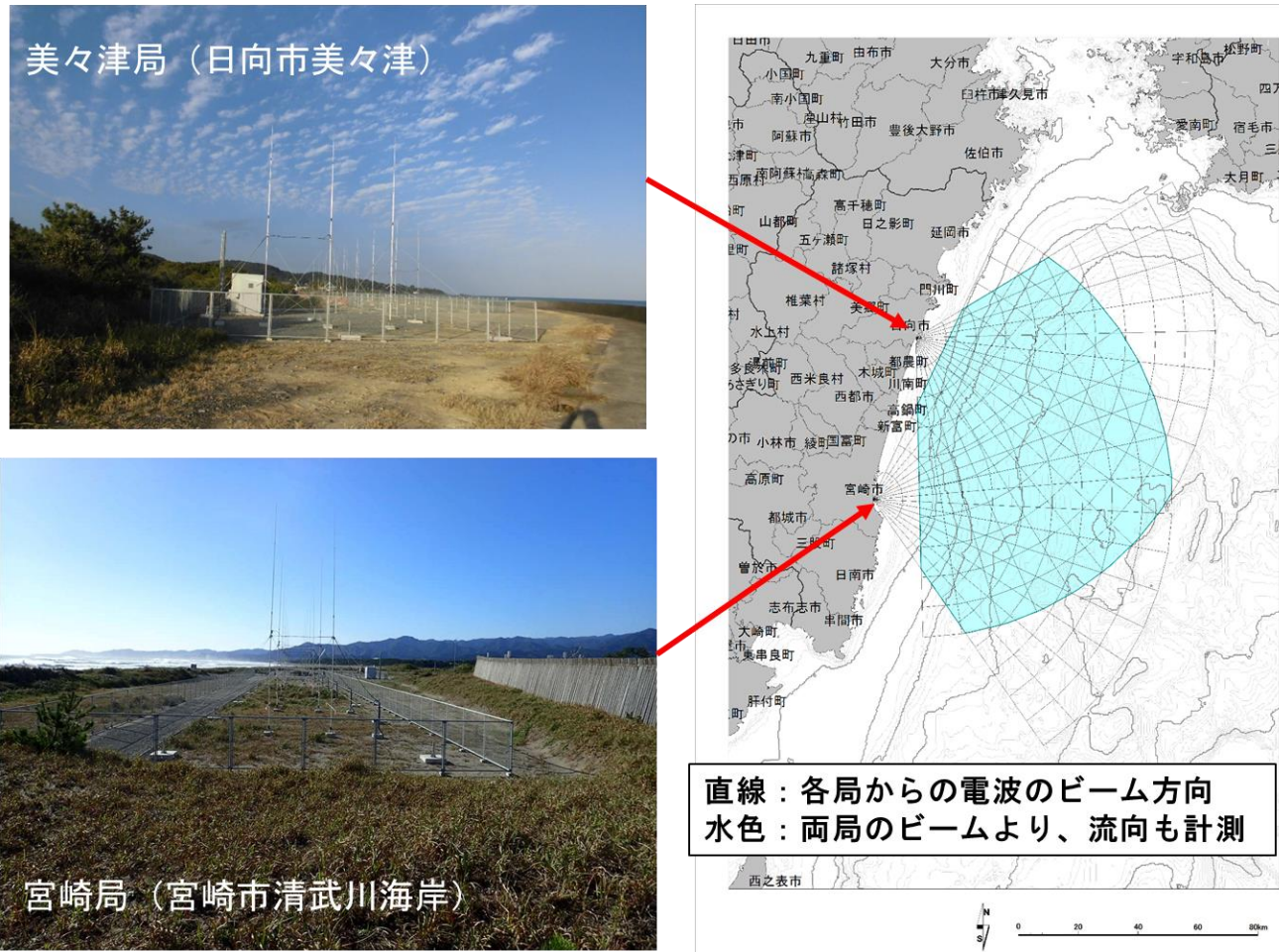


図 1 海洋レーダーのアンテナと設置位置

3 海洋レーダーの情報の内容（図 2）

内容：潮流、波高、その他（沿岸潮位と浮魚礁）

頻度：1 時間毎

取得方法：図 2 の QR コードから専用 HP (<https://umiten.pref.miyazaki.lg.jp/Map/>) に移動し、宮崎県水産試験場の高度漁海況情報サービスの漁業者専用サイトと同じ「ユーザー ID」と「パスワード」を入力してください（不明な場合は、所属する漁協にお聞きください）。

4 期待される効果

1) 潮流が分かる

- ・ 出漁前や探索中に流れを見て、縄等を入れられない場所や、漁場の指標となる潮目がわかります。
- ・ 速い流れを避けることで、漁具を投入できる漁場を事前に知ることができます。
- ・ 事前に潮目が分かることで、漁獲量(金額)アップにつながります。

2) 波高が分かる

- ・ 出漁前に波高を見て、漁場における時化の状況を知ることができます。
- ・ 出漁を取り止めることで、無駄な燃油や労力を使わずに済みます。
- ・ 時化の状況を知ること、安全な操業ができます。

5 今後の展開

1) 更なる高付加価値化

今後は、潮目情報の提供など海洋レーダー情報の高付加価値化に向けた試験研究を行ないます。

2) 普及とニーズ把握

今年度は、浜まわりによる海洋レーダー情報の使い方などの普及と、海洋レーダーのニーズ把握などアンケート調査を行ないます。その際は、皆様のご協力をお願いします。

海洋レーダーの潮流・波高情報

<https://umiten.pref.miyazaki.lg.jp/Map/>

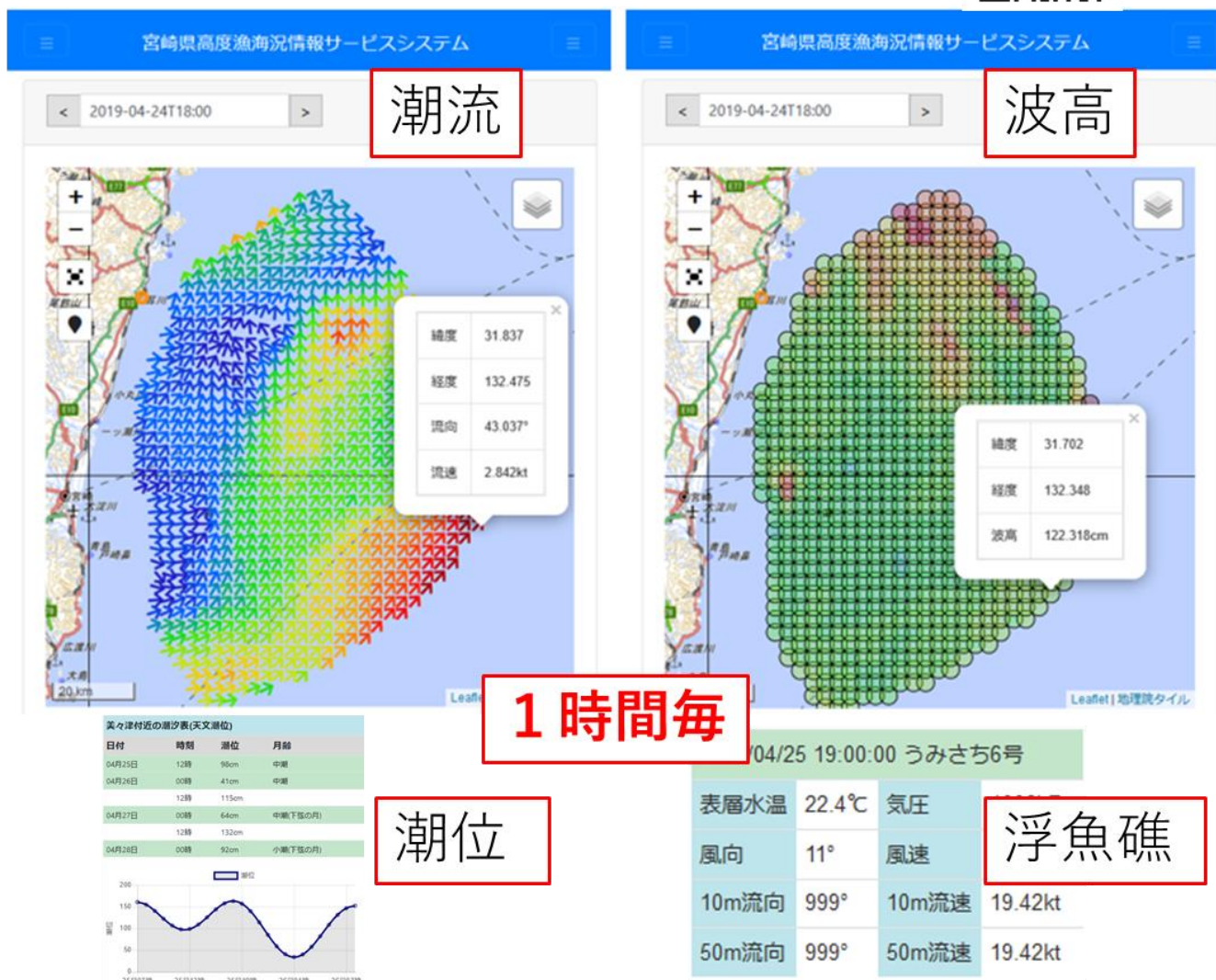


図2 宮崎県漁業者専用の海洋レーダーの情報